



#### 第102回機械・電気・計装専門委員会（2月8、9日）

平成23・24年度の2年間での作成を予定している「はじめての水道設備～水道設備研修テキスト～」(仮称)について、原稿案の審議を行った。本書は水道経験1～3年目の技術者を対象とし、水道技術者の育成をサポートすることを目的としている。今後は原稿案の精査や研修ノウハウなどの添付資料の検討を行い、平成24年度末の完成を目指す。

#### 第660回抄録委員会（2月15日）

本誌5月号に掲載する海外文献の抄録内容及び海外文献目録の和文題名について審議した。

#### 第151回水道技術管理者協議会（2月16日 於：千代田区）

設定議題①水道施設での節電対策と非常用電源設備の設置状況について、②浄水発生土の処理について、③水道事業における新エネルギーの導入について、④貯水槽水道について意見交換を行った。

また、JWWA規格の改正、JIS Q 24510シリーズ規格原案の概要、水質の最新情報、公民連携推進のための手順書(案)、平成24年度配水管工技能講習会の実施予定などについて報告を行った。



#### 第2回水道施設管理業務検討専門委員会（2月17日）

本委員会は、浄水場の運転管理などを外部に委託する業務委託について、業務内容を適切に評価するための基準や評価制度等を検討することを目的として、今回2回目の委員会が開催された。

まず、議題①「アンケート調査集計結果について」は、平成23年12月に実施した「業務委託に関するアンケート調査」の集計結果について説明が行われた。議題②「評価方法について」は、業務委託内容の評価方法について審議が行われた。議題③「評価基準策定にあたっての進め方について」は、評価基準策定に向けた進め方と今後の予定について審議が行われた。

#### 第904回会誌編集委員会（2月24日）

本誌5月号の編集方針、投稿原稿の審査、新規原稿の取扱い並びに水道協会雑誌の編集企画について審議した。

#### 第64回水道 GLP 認定委員会（2月27日）

水道 GLP 認定について、甲府市上下水道局（申請番号：JWWA-GLP 079）、内藤環境管理(株)（申請番号：JWWA-GLP 080）、(社)大分県薬剤師会（申請番号：JWWA-GLP 081）が新規に認定された。また、認定更新検査機関として君津広域水道企業団（認定番号：JWWA-GLP 034、2月26日付）、岡山市水道局（認定番号：JWWA-GLP 035、2月26日付）、(財)島根県環境保健公社（認定番号：JWWA-GLP 036、2月26日付）が、認定維持検査機関として青森市企業局（認定番号：JWWA-GLP 058）が、それぞれ審議され決定された。

#### 第63回全国水道研究発表会論文審査等合同会議（3月1日）

本会議では全国水道研究発表会について、発表論文の審査、分野別の会場割り付け、座長の推薦等のプログラム編成を行っており、本協会の事務、工務、衛生常設調査委員会の推薦者、学識経験者、並びに会誌編集委員会の推薦者を集め年1回開催されている。

今年度の発表論文について審議した結果、339編の発表が行われることとなった。



#### 第156回水道統計編纂専門委員会（3月2日）

始めに、議題(1)平成23年度水道統計調査の見直しについて上程し、①出版時期、②対象事業者の考え方、③平成22年度調査における被災地域及び避難地域の回答結果と成果物への記載内容について、厚生労働省健康局水道課水道計画指導室の中田室長補佐より説明があり、対応を決定した。また、④平成23年度水道統計調査 CD-ROM 調査項目等の変更については、修正を加えたうえで原案どおり了承された。さらに、⑤平成23年度水道統計調査データ提出方法の変更については、原案どおり承認された。

次に、議題(2)平成22年度水道統計（水質編）データ表示方法の変更について上程し、事務局より変更内容について説明があり、原案どおり承認された。

続いて、議題(3)「水道統計の経年分析」用語の使い方について上程し、事務局より説明の後、見直しについて検討を行っていく旨了承された。



### 第661回抄録委員会（3月13日）

本誌6月号に掲載する海外文献の抄録内容及び海外文献目録の和文題名について審議した。

